

令和2年1月18日

学校関係者評価報告書

東海歯科医療専門学校
学校関係者評価委員会

学校法人セムイ学園 東海歯科医療専門学校 学校関係者評価委員会は「平成30年度学校自己評価表」の結果に基づいて学校関係者評価を実施しましたので、下記のとおり報告します。

「学校関係者評価」の実施方法について

学校関係者評価は、文部科学省が策定した「専修学校における学校評価ガイドライン」を踏まえた評価項目に沿って実施し、学校関係者評価委員に評価していただいた。学校自己評価表（平成30年度版）と併せてご覧ください。

I 令和元年度 学校関係者評価委員会 開催概要

1. 日 時

令和元年12月4日（水）17:00～18:00

2. 会 場

東海歯科医療専門学校 1階 普通教室

3. 議 事

- (1) 平成30年度 学校関係者評価の対応状況
- (2) 平成30年度 自己評価結果について
- (3) 関係者評価委員による評価の実施と公表について
- (4) 意見交換

II 学校関係者評価委員、学校担当者

(1) 委員

東海歯科医療専門学校 学校関係者評価委員

構成	氏名	所属
企業等	川本宜広	有限会社 アダックス デンタル アートセンター
卒業生	布藤敏貴	デンタル工房 F・T・O
卒業生	笛田雄貴	有限会社 地久社 臨床研究室 EARTH DENTAL LABORATORY

(2) 学校担当者

氏名	所属 職名
長谷川彰人	東海歯科医療専門学校 校長
小森 丈	東海歯科医療専門学校 歯科技工士科 主事
太田晃二	学校セムイ学園 総務部長代理兼総務課長

III 学校関係者評価委員による意見、提言等

基準1 教育理念・目的・育成人材像

- ・教育理念、目的、育成人材像等、student manual にて明記されている。学校案内、ホームページなどでも広く周知されているので、今後も時代の変化やニーズに合わせていていただきたい。

基準2 学校運営

- ・ホームページにて一般の方に情報発信していて良い。
- ・学校での業務の効率化を図れていてよい。

基準3 教育活動

- ・特に問題は感じられない。

基準4 学修成果

- ・中退率が気になっていたが、個別面談の実施により、前年度より減少しているものの、継続的に細心の注意を払っていただきたい。

基準5 学生支援

- ・キャリア教育の充実を図る授業の実施だが、それを行うことで学生1人1人をより良い状態で社会に送り出せると思うので、今後より一層力を入れて取り組んでいただきたい。

基準6 教育環境

- ・CAD/CAMを学生の時から触れられるのは良い。防災の備品を購入し続けていることは良い。

基準7 学生募集

- ・少子化は進んでいる中、留学生や社会人などの各方面への広報なども続けていただきたい。
- ・学費の面でも公的な補助金をなど活用できるようになれば他校との差別化も図れると思う。

基準8 財務

- ・学生の数が重要なことになると思われる。歯科技工業界のアピールをして、学生が増加することが財務の安定につながると思う。

基準9 法令等の遵守

- ・特に意見等はなかった。

基準10 社会貢献

- ・できる所だけでいいので、多方面への繋がりを作り、協力、貢献できれば良いと思う。

以上、評価委員より示された提言等については、所管部署においてこれを踏まえ改善策を検討するものとする。